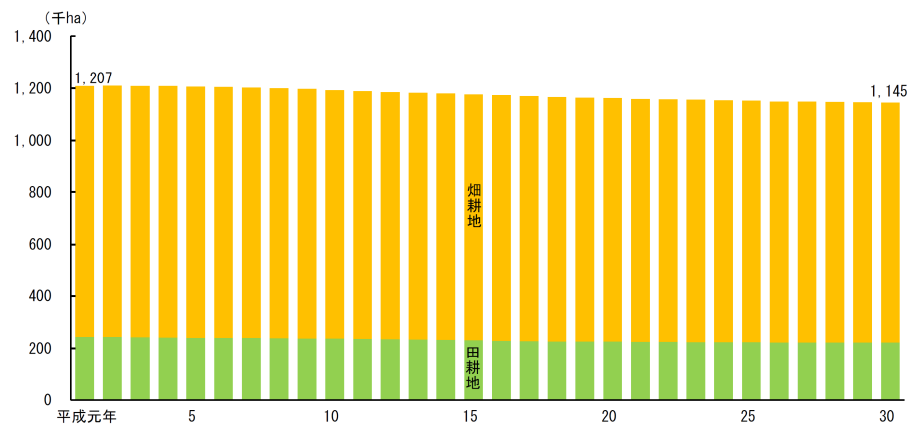


Ⅲ 耕地面積・農畜産物の部

1 耕地面積・作付面積

■ 耕地面積

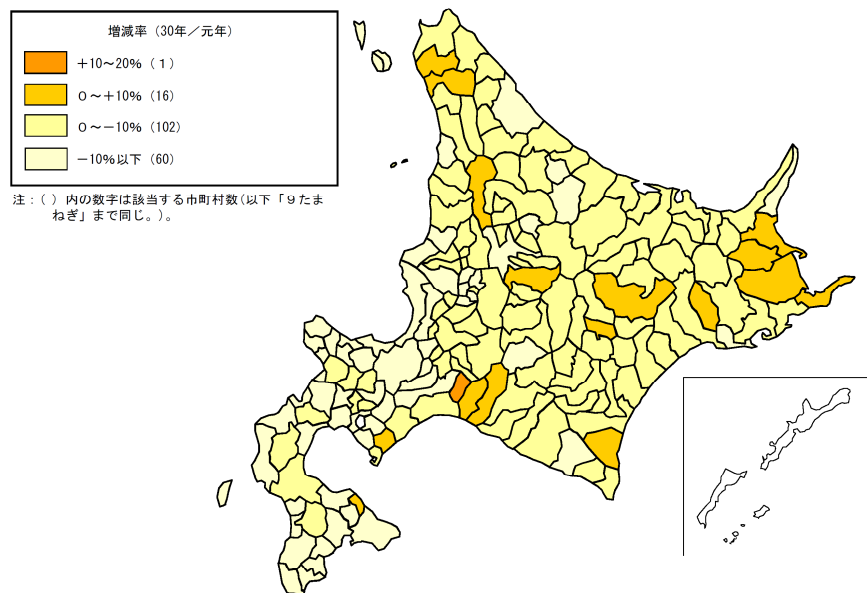
・北海道における平成30年の耕地面積は114万5千haで、平成元年に比べ5%減少している。このうち田耕地は22万2,200haで9%減少、畑耕地は92万2,300haで4%減少している。



資料：農林水産省統計部「耕地及び作付面積統計」（以下同じ。）

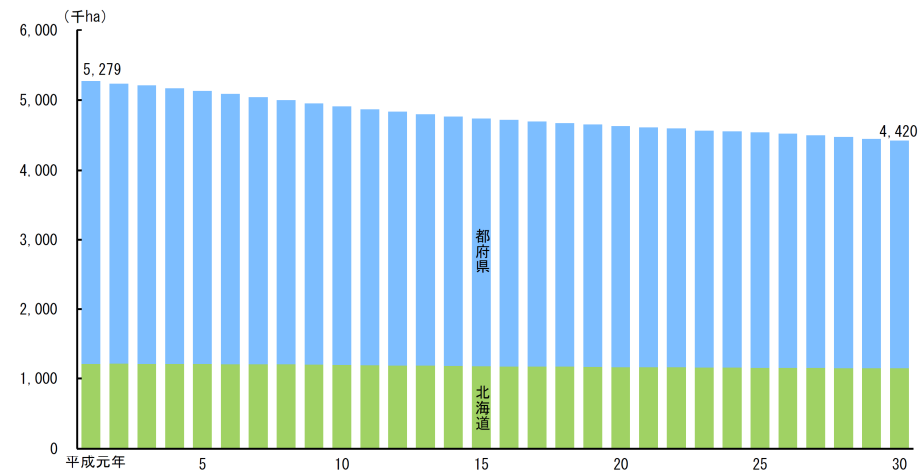
■ 耕地面積の比較

・道内179市町村のうち9割にあたる162市町村で、平成元年に比べ耕地面積が減少している。



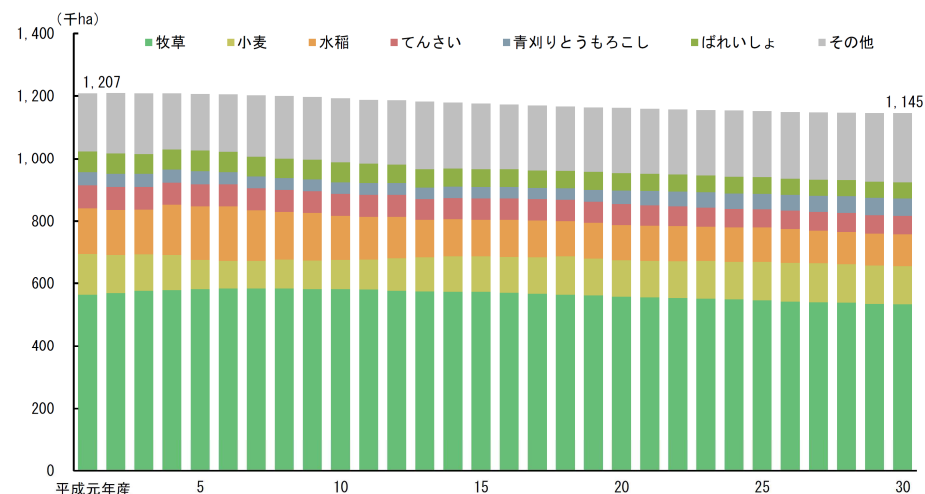
■ 都府県との比較

・平成30年の耕地面積を平成元年と比較すると、北海道は5%減少、都府県は20%減少している。また、北海道の耕地面積の全国に占める割合は23%から26%に上昇しており、全国の耕地面積の約4分の1を占めている。



■ 主な農作物の作付面積

・主な農作物の作付面積は、牧草が耕地面積の約5割で推移しており、青刈りとうもろこしが増加、水稻及びばれいしょが減少傾向となっている。



注：「その他」は、耕地面積から主な農作物の作付面積を差し引いた面積である。